



市長職務執行者のあいさつ

経済、文化、また地理的において古くから深いつながりのある神埼、千代田及び脊振の3町村がひとつになり、3月20日、人口約33000人の「神埼市」が誕生しました。

3町村は、それぞれの地域・風土に応じて住民の皆様の生活を守り、歴史と伝統を育み、住みよい豊かなまちづくりを取組んできましたが、厳しい社会情勢の中にあつては、行財政改革の究極の手段である合併問題を避けることは出来ず、住民の方々のご理解を得て、最終的にお互いを合併のパートナーとして選択しました。

神埼市では、地域の特性を大切にしながら、市となったメリットを生かし、将来にわたって継続していける行財政の確立を図ることが急務です。

神埼市の基本理念として、「安心して暮らせる生活環境づくり」、「産業基盤・観光資源を生かしたまちづくり」、「人材育成・住民が主役のまちづくり」の3つの柱を掲げ、住民の皆様と行政が対等に参加することのできる、開かれたまちづくりを進めることとしています。

神埼市のキャッチフレーズ「自然と歴史と人が輝く未来都市」を旗印に、潤いと活力を次世代へ継ぐ、夢創造都市をめざし、豊かな想像力を発揮し、知識を駆使し、不断の努力を重ね、今まで以上に住民サービスの向上に努め、合併してよかったと感じていただけのような神埼市のまちづくりを進めていきたいと思えます。

初代の市長が決定するまでの短い期間ですが、私も全力で努めて参ります。神埼市発展のために、住民の皆様と協力し合い、ともに歩んで参りたいと思えます。

平成18年3月20日

神埼市長職務執行者 山口 三喜男